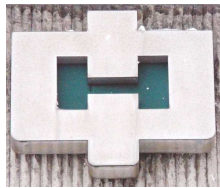


教育目標 「 豊かな心で たくましく 自分の人生を切り拓く 生徒 」

重点目標 「 豊かな心 確かな学力 健やかな身体 」



あ さ ひ こ
朝 日 子

佐渡市立畑野中学校 学校だより

平成28年 9月29日(木) No.12

著・編 校長 加藤雄一郎 (TEL 66-2058)

市駅伝大会 男子5位 女子健闘 区間賞も

佐渡市中学校駅伝競走大会 が23日、新穂武道館周辺周回コースで行われました。雨が降ったり止んだりする中、選手は濡れながらアップをし、本番のレースに臨みました。男女各2チームと補員レース参加者の大選手団で畑野中は参加しました。夏の暑い日、汗だくになりながら走ったたくましい選手たちは、全員がしっかり完走し襷をつなぎました。一人ではなく、団体でつなぐ襷にはその思いが込められていました。

男子Aチームは5位で地区大会出場を決め、Bチームは12位でしたがBチームの中では1位でした。女子Aチームは14位、Bチームは17位で地区大会出場を逃しましたが、1・2年生中心のチームながら最後まで粘り強く走り切りました。また、男子1区で田中（2年）さんが区間2位の力走で、入賞に大きく貢献しました。学年を超えての襷リレーは太い絆になりました。

閉会式前、男子は弁当を食べるのを後にして、率先して後片付けを手伝い、他校の先生方からお褒めの言葉をいただきました。走り疲れた様子も見せず、ハツラツとテントや道具を運んでいました。余りにも動きが良くて、「係の生徒だと思った」と声が漏れてきました。競技以外でも畑中の素晴らしいところが自然に出ていました。

また、保護者の方の声援も響いていました。畑野中の選手の名前を呼んで、声を掛けてくださった皆さん、ありがとうございました。選手の励みになったと思います。

一緒に走れて

3年 土屋

私は女子の部長としてみんなを引っ張っていけるか不安でした。ですが、部員みんながしっかりしていたのですごくやりやすかったです。

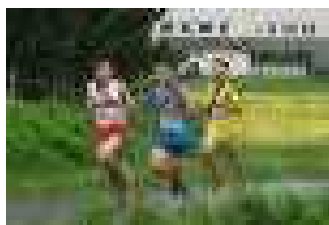
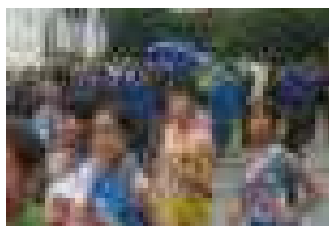
大会はすごく悔しい結果とはなりましたが、自己ベストが出た人が多かったのが良かったです。女子の皆さん、練習はきつかったと思いますが、やめることなくついてきてくれてありがとうございました。一緒に走れてとても嬉しかったです。（駅伝部女子部長）

気力と声のかけ合い

3年 本間

佐渡駅伝大会を終えて、駅伝は気力と声のかけ合いの競技だと思いました。グラウンド一周を十数本走るメニューでは、「がんばり！」の声のかけ合いでした。かけ合うことでもう少し頑張れるという勇気が出てきました。

大会当日も地域の方からの「がんばり」という声を聞いて頑張れたと思います。僕は駅伝を通して、言葉の偉大さを感じ、自分でも積極的に声かけをしていきたいです。次は地区大会なので、また1から頑張ります。（駅伝部男子部長）



2年総合学習「職場体験事前打合せ」

訪問先企業

と対面し、10月の職場体験の打合せ会を16日に行いました。NPOみらいずworksの本間さん、松尾さんが進行し、楽しい会になりました。最初のゲームで企業の方と仲良くなり、生徒が訪問先企業に自己紹介し、企業の方も自分の生き方について表情豊かに熱く語ってくださいました。親や先生以外の大人から生き方や仕事のやりがい、失敗談を聞くことはあまりないので、生徒は興味津々でした。

後半の「仕事トーク」では、職場体験プログラムや今回の要になる「ミッション」を聞き、この職場体験で期待することを企業の方から話していただき、生徒も意欲を高めていました。各訪問先の「ミッション」を紹介します。1・3年生もよいアイデアがあったら、2年生に教えてあげてください。

佐渡テレビジョン：中学生や保護者が見たいと思う番組は何か？

しまや：佐渡の素材を使った新商品を開発しよう

サンアロー化成：世の中に受け入れられるゴム製品（商品）を開発しよう

潟上温泉：温泉の楽しさをもっとみんなに知ってもらおう

ケアセンターうしろやま：○さんのケアプラン（楽しんでもらう小さなイベント）作り

潮津の里：新しい体験メニューを開発しよう

伊藤建設：生活を守る建設業の仕事の重要性を知ってもらうための企画を考えよう

鼓童：鼓童の魅力をもっと知ってもらうための企画を考えよう

1か月前には、訪問先企業の研修を教育委員会が設定し、私と土屋教諭も参加して、職場体験のプログラム作りに参加しました。「佐渡の子どもたちにどんな大人に成長してほしいか」をグループワークで意見交換をしました。単なる体験で終わるのではなく企業側のミッションを設定し、中学生に考えてもらうよう企画し、今回の事前打合せに活かされています。

「仕事トーク」を聞いて

中村

佐渡はいろんな意味で全国、世界から注目を浴びているんだということを初めて知りました。上さん（愛称）は最初鼓童というものに対して余り意識もなく見たこともないと言っていたけど、佐渡が好きだからそしてその鼓童を広めるためにやっているということを知って、佐渡が大好きなんだなと思いました。アジアを旅した時に新しい発見をしたのが今につながっているということを知った時は、素晴らしいなと感じました。

「生き方」トークを聞いて

下峰

自分のやりたいこと以外をやって、楽しさを学ぶことも大切だと思いました。自分の経験や体験を生かして自分に合った仕事を見つけたことがとてもすごいと思いました。人生いろんなことがあったらしいですが、今はそれを「キャラ」にしたり、自分自身の「誇り」に思えたりすることが、すごく今の仕事も楽しいと思えていてすごい人だと思いました。

ミッションの解決に向けて

高橋

印象に残ったことは、温泉には若い人が来ないということです。若い人は家でお風呂を沸かして水道水で入るけど、温泉は天然でやっているの、また

行きたいなと思いました。

（ミッションの）解決に向けていろいろと考えていきたいです。

